

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 KVK

コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 末松 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中島 宏樹

TEL 058-293-0007

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,557	7.6	802	29.1	951	41.3	499	25.7
23年3月期第2四半期	10,745	△2.9	621	△1.2	673	6.7	397	△27.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 418百万円 (79.8%) 23年3月期第2四半期 232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	30.41	29.80
23年3月期第2四半期	24.21	23.85

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,918		10,855			57.1
23年3月期	19,353		10,525			54.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 10,794百万円 23年3月期 10,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.6	1,750	10.2	1,950	16.6	1,050	15.3	64.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	16,531,157 株	23年3月期	16,531,157 株
24年3月期2Q	146,270 株	23年3月期	127,743 株
24年3月期2Q	16,414,749 株	23年3月期2Q	16,406,318 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響で寸断されていたサプライチェーンの回復に伴い、生産活動の持ち直しの兆しが見られるものの、電力供給の制約に加え、米国・欧州の財政不安による円高・株安が進行し、先行き不透明な状況が続いております。

水栓業界におきましては、住宅エコポイント、住宅ローン金利優遇策の早期終了による駆け込み需要や震災直後に着工が先送りされていた工事の再開などが追い風となり、新設住宅着工戸数は回復傾向にありますが、お客様の低価格志向や企業間の価格競争により、総じて力強さを欠く展開で推移しました。

このような状況のもとで、当社グループは、本年4月より新中期経営計画「Innovation&Growth」をスタートさせ、水栓金具のトップメーカーをめざし、“変革のスピードアップと質の進化”を強力で進めてまいりました。

商品面では、環境意識の高まりとともに、お客様視点に立ち、安全・安心、心地よさ・使いやすさを実現しながら、省エネ・省資源に配慮した商品づくりに取り組んでまいりました。

営業面では、販売店・水道工事店への川上営業を強化するとともに、本年5月より停滞水防止継手のラインアップを拡充し、9月にはパブリック市場向けの自閉式水栓をリニューアルし、新需要の掘り起こしに取り組んでまいりました。

生産面では、KPS(KVK Production System)活動を柱に、需要の変化に柔軟かつ迅速に対応できる多品種少量生産に立ち返り、“シンプル、スリム、コンパクト”な最適生産体制づくりに取り組んでまいりました。在庫の持ち方や受注から出荷までの仕組みの再構築など物流改革を推し進めるとともに、調達コストの削減、部品の共通化・標準化、工程間のリードタイム・段取り替え時間の短縮など徹底した品質向上とコスト削減に注力してまいりました。

こうした諸施策の結果、当第2四半期の連結業績につきましては、取扱活動に努め、売上高は115億57百万円(前年同期比7.6%増)となりました。損益面につきましては、原材料価格が高止まりするなか、売上高の増加に加え、グループ一丸となって、生産性・稼働率のアップ、経費の削減などトータルのコスト管理を強化し、引き続き固定費・変動費の引き下げを図り、営業利益は8億2百万円(前年同期比29.1%増)、経常利益は貸倒引当金戻入額1億5百万円の計上により9億51百万円(前年同期比41.3%増)となりました。四半期純利益は保有資産の見直しによる減損損失71百万円を特別損失に計上したものの、4億99百万円(前年同期比25.7%増)と増収増益を確保することができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ4億34百万円減少し、189億18百万円となりました。これは主に現金及び預金が4億33百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億64百万円減少し、80億63百万円となりました。これは主に短期借入金4億50百万円、支払手形及び買掛金が94百万円、その他の流動負債が88百万円及び固定負債が1億3百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円増加し、108億55百万円となりました。この結果、自己資本比率は57.1%(前連結会計年度末は54.2%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、本格的な復興需要に向けて景気回復が期待されるものの、電力供給の制約、原子力災害の影響、為替・株価の変動、さらに海外経済リスクなど下振れ懸念があり、住宅政策も優遇措置の縮小が見込まれ、先行き不透明感を払拭できない状況が続くものと予想されます。

当社グループは、地域密着型の営業活動をさらに一歩進めるため、10月に西日本支社を新設し、東北・関東・関西の3支社体制から4支社体制に拡充し、新たに九州エリアに鹿児島出張所を設け、さらに、盛岡出張所を盛岡営業所に昇格させました。実行力とスピードで、前述いたしました各種の諸施策を着実に遂行し、持続的な成長と発展が可能な筋肉質な経営体質づくりへ挑戦し続けてまいります。

なお、平成23年5月13日に公表いたしました当第2四半期累計期間の業績予想と実績に差異が発生し、平成24年3月期通期業績予想につきましても、業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,448,355	1,015,096
受取手形及び売掛金	8,453,583	8,511,306
商品及び製品	824,438	856,864
仕掛品	712,548	755,415
原材料及び貯蔵品	1,258,088	1,224,592
その他	458,153	480,214
貸倒引当金	△158,910	△54,020
流動資産合計	12,996,259	12,789,469
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,750,942	1,667,954
土地	1,976,651	1,920,091
その他(純額)	2,013,878	1,938,086
有形固定資産合計	5,741,472	5,526,132
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	226,798	217,734
その他	395,714	402,326
貸倒引当金	△144,424	△141,689
投資その他の資産合計	478,088	478,371
固定資産合計	6,357,136	6,129,035
資産合計	19,353,395	18,918,504

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,516,664	4,421,838
短期借入金	1,780,000	1,330,000
未払法人税等	436,850	409,320
その他	1,367,813	1,279,014
流動負債合計	8,101,327	7,440,173
固定負債		
長期借入金	100,000	70,000
退職給付引当金	252,791	248,648
負ののれん	127,409	94,172
その他	246,012	210,115
固定負債合計	726,213	622,935
負債合計	8,827,541	8,063,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,831,425	2,831,425
資本剰余金	2,999,825	2,999,825
利益剰余金	5,093,665	5,492,871
自己株式	△24,555	△34,516
株主資本合計	10,900,360	11,289,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,832	△12,919
為替換算調整勘定	△409,053	△482,252
その他の包括利益累計額合計	△414,885	△495,171
新株予約権	40,379	60,961
純資産合計	10,525,854	10,855,394
負債純資産合計	19,353,395	18,918,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,745,330	11,557,582
売上原価	8,059,630	8,679,535
売上総利益	2,685,699	2,878,046
販売費及び一般管理費	2,064,482	2,075,824
営業利益	621,217	802,222
営業外収益		
受取利息	608	395
受取配当金	2,870	3,036
負ののれん償却額	33,237	33,237
為替差益	10,564	—
貸倒引当金戻入額	—	105,220
その他	41,015	41,186
営業外収益合計	88,296	183,076
営業外費用		
支払利息	17,682	10,472
売上割引	16,229	17,281
為替差損	—	4,709
その他	2,152	940
営業外費用合計	36,065	33,404
経常利益	673,448	951,894
特別利益		
貸倒引当金戻入額	29,897	—
投資有価証券売却益	155	—
特別利益合計	30,052	—
特別損失		
固定資産売却損	394	—
固定資産除却損	44,045	6,531
ゴルフ会員権評価損	—	2,600
減損損失	—	71,000
特別損失合計	44,439	80,131
税金等調整前四半期純利益	659,062	871,763
法人税、住民税及び事業税	265,626	393,119
法人税等調整額	△3,700	△20,448
法人税等合計	261,925	372,670
少数株主損益調整前四半期純利益	397,136	499,093
四半期純利益	397,136	499,093

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	397,136	499,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,853	△7,086
為替換算調整勘定	△132,321	△73,199
その他の包括利益合計	△164,175	△80,286
四半期包括利益	232,961	418,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232,961	418,806

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	659,062	871,763
減価償却費	336,228	309,122
減損損失	—	71,000
株式報酬費用	12,972	25,245
ゴルフ会員権評価損	—	2,600
負ののれん償却額	△33,237	△33,237
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,258	△4,143
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△29,897	△107,625
受取利息及び受取配当金	△3,981	△3,831
支払利息	33,912	27,754
為替差損益(△は益)	△11,610	△16,103
投資有価証券売却損益(△は益)	△155	—
有形固定資産売却損益(△は益)	394	—
有形固定資産除却損	44,045	6,531
売上債権の増減額(△は増加)	△90,113	△72,144
たな卸資産の増減額(△は増加)	99,943	△71,842
仕入債務の増減額(△は減少)	△185,785	△10,776
その他の資産の増減額(△は増加)	109,463	△9,067
その他の負債の増減額(△は減少)	△152,428	△97,596
小計	792,072	887,648
利息及び配当金の受取額	3,981	3,789
利息の支払額	△33,819	△27,896
法人税等の支払額	△308,796	△424,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	453,438	439,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△305,214	△230,439
有形固定資産の売却による収入	202	1,855
投資有価証券の取得による支出	△2,606	△2,701
投資有価証券の売却による収入	367	—
その他の支出	△18,859	△10,378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,111	△241,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△120,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△305,000	△280,000
リース債務の返済による支出	△24,054	△29,776
ストックオプションの行使による収入	—	32
自己株式の取得による支出	△1,524	△16,123
配当金の支払額	△82,092	△98,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△532,671	△624,248
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,523	△6,638
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△433,867	△433,259
現金及び現金同等物の期首残高	1,721,749	1,448,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,287,881	1,015,096

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。